



自分だけの豆本つくったよ…

♪ 第2回楽しい親子読書教室 ♪

2月15日(土)に「第2回楽しい親子読書教室」を開催しました。

まず、図書館や本の歴史について学びました。次にブラックシアター「アラジンと魔法のランプ」で、おはなしの世界に浸りました。最後に、親子で豆本づくりにチャレンジしました。今回は、誰でも簡単にできる「折り中とじ本」を作りました。小学生もそれぞれ、針と糸を器用に使いながら、自分だけの豆本を完成させました。最後は、完成した豆本のページに、思い思いの切手を貼り付けたり、表紙にタイトルを描いたりして楽しく作業していました。



参加者の感想

小学4年 女子

親子読書教室では、図書館や本の始まりなどを教えてもらいました。そして、最後に豆本を作りました。とっても簡単で、だれでもつくることができました。きれいな本ができて、すごくうれしかったです。

親子読書教室は、とても楽しかったです。



【親子で協力して楽しく豆本づくり】

3月 (March) の企画展

◎ 大人も楽しめる絵本展 (～3/10)

思わず涙が出る感動する本、旅をテーマにした本、絵の美しい本など、大人が読んで也十分楽しめる絵本の数々を集めました。



◎ ノーベル文学賞受賞者作品展 (～3/24)

世界で最も権威ある国際的な賞の一つであるノーベル文学賞。歴代の受賞者作品を集めてみました。この機会に世界に評された人物の作品に触れてみませんか？

◎ 村岡花子特集 (～3/24)

3月31日から、朝の連続ドラマで「花子とアン」が始まります。「赤毛のアン」の翻訳者・村岡花子の波乱万丈の生涯を描いた作品です。

放送前に、アンの世界を体感してみませんか？
展示されている図書はすべて貸出できます。

お気軽にどうぞ ♪

図書館文化講座

「描かれた薩英戦争」

3月1日(土)は、尚古集成館の松尾千歳 副館長を講師にお招きし、「薩英戦争」をテーマに講演をしていただきました。貴重な「薩英戦争絵巻」の解説を丁寧にいただき、当時の薩摩藩の先進性や近代文化遺産が鹿児島に多くある意味が、よく分かる興味深い講演でした。



♪ 3月行事 ♪

1	土	がらがらどんおはなし会 第3回中学生ビブリオバトル
6	木	おはなしのじかん
8	土	がらがらどんお誕生会
9	日	図書館シネマ(邦画「水の花」)
12	水	自分史づくり講座(第5回)
13	木	おはなしのじかん
14	金	あかちゃんのためのおはなし会
15	土	がらがらどんおはなし会 キッズタイム「りどるコアラ」
20	木	おはなしのじかん
22	土	子ども映画会
23	日	図書館シネマ(洋画「裸足のギボン」)
26	水	春休み子ども映画会
27	木	おはなしのじかん 春休み子ども映画会
28	金	春休み子ども映画会
29	土	春休み子ども映画会
30	日	春休み子ども映画会

本はみんなの財産です！

現在、返却期限を過ぎても、返却の確認が取れていない本があります。他のお客さまの予約が入っている本もありますので、早目にご返却ください。



新しい本の紹介

『僕たちは
戦後史を知らない』
佐藤健志 著
祥伝社
(210, 7サ)

経済大国化の挫折、政権交代、
国営企業民営化。戦後、なぜ同じ
ようなことが繰り返されるのか？
「歴史のリピート機能」を鋭くえ
ぐり出した、かつてない戦後史の
視点

『地球外生命』
長沼毅 井田茂 著
岩波書店
(440ナ)

銀河系の多くの星のまわりで惑
星系が見つかっている。地球に似
た惑星は、ごく普通の存在らしい。
この宇宙にはわれわれ以外にも生
命が存在するのか？生命科学と惑
星科学を総動員し、未来の科学を
描く。

『路上のストライカー』
マイケル・ウィリアムズ 作
さくま・ゆみこ 訳
岩波書店
(Y993, ウ)

虐殺を生きのびたデオは、南ア
フリカを目指す。ところが苦難の
果てに待っていたのは、外国人で
ある自分たちに向けられる憎し
みとおそれだった。過酷な運命に
翻弄されながらも、デオはサッカ
ーで人生を切り開いていく・・・

一般書貸出ベスト10 (2月21日現在)

【文 学】

- 1 祈りの幕が下りる時 東野 圭吾 講談社
- 2 ホテルローヤル 桜木 紫乃 集英社
- 3 執着 (捜査一課・澤村慶司)
堂場 瞬一 角川書店
- 4 三匹のおっさん ふたたび
有川 浩 文芸春秋
- 5 高砂 (なくて七癖あって四十八癖)
宇江佐真理 祥伝社
- 6 ペテロの葬列 宮部 みゆき 集英社
- 7 象の墓場 榆 周平 光文社
- 8 雪月花黙示録 恩田 陸 kADOKAWA
- 9 ナミヤ雑貨店の奇蹟
東野 圭吾 角川書店
- 10 海賊とよばれた男 百田 尚樹 講談社

※ ランキングの詳細は図書館 HP にも掲載して
あります。

3月の図書館シネマ

9日(日) 1400~

「水の花」 2005年 日本 92分
矛盾を抱えながらも大人へと成長していく
少女の姿を描いた作品

23日(日) 1400~

「裸足のギボン」 2006年 韓国 100分
世界で一番好きなのは、お母さん。得意なのは
走ること。実在の親子をモデルにした作品